臺灣日日新報
本日四頁

泰、飽迄日本と協力
米英打倒固き決意
福岡歸着の廣田大使談

【福岡發同盟】日泰兩國の親善關係を强化しその紐帶を一層緊密ならしむるためさきに泰國が日本に特派した日泰同盟條約使節團長パホン中將一行の來朝に答へて去る五日福岡發泰國へ使ひした訪泰特派大使廣田弘毅氏一行は使命を果して二十六日午後一時十分空路盤谷より福岡空港着、晴れの歸國をなしたが大使一行は福岡に一泊の上二十八日午後三時五十分博多驛發鐵路東上の豫定

【福岡發同盟】機上より降立つた廣田特派大使一行は出迎への本間福岡縣知事、福岡市長代理、福岡憲兵分隊長和田憲兵少將、[illegible]先達六能左右田門氏等と會釋を交しつつ日航福岡支所に入り少憩の後同所に設けられた歡迎の卓に臨み歡迎の人々と共に乾杯安泰を祝したる後午後三時飛行場發自動車を連ねて宿舍福岡市[illegible]旅館に入つたが福岡空港で記者團と會見次の如く語つた

今度私の泰國に使ひして感激させられたことは泰國が最後の決意を固めて日本と協同してアジア解放に乘出したことだ、ピブン首相は軍人出身であるので青少年の心身鍛錬に軍隊訓練の涵養に力を入れてゐる、今度私はピブン首相に度々會つたがピブン首相は私に對し泰は小國であり今まで他國から度々脅威を受けたと話したので私は日本の實力と決意を述べ日泰兩國は飽くまで協同して宿敵米英を倒さねばならん所以を説いてわが日本の意思を忌憚なく申述べたかくの如く泰國は朝野を擧げて最後の勝利を得るまで戰ひ拔くとの決意に燃えてゐるのであるからわが朝野もまた一層の努力と決意が必要である

ソ聯機六十一を撃墜

【ベルリン二十五日發同盟】D・N・B通信が獨軍筋より入手した情報によれば南部戰線の獨軍はロストフ地區における敗殘赤軍の掃蕩を進める一方ロストフ東部の要衝ノヴオチエルカスクを占領した、ここ數日間における獨空軍の活躍は目覺ましきものがあり、二十三日南部戰線の獨空軍は赤軍[illegible]戰車及び部隊を護衛せる赤軍[illegible]を撃墜し[illegible]隻を大破し[illegible]、又同日獨空軍は赤軍[illegible]機六十一機を撃墜し[illegible]七隻を使用不能ならしめた、又北部戰區に作戰中の獨空軍は二十三日空中戰により赤軍機十機を撃墜した、七月二十四日の戰鬪により赤軍は八十三機を喪失したのに對し獨軍は未歸還三機に過ぎない

ソ聯の戰車百三十臺破壞

【ベルリン二十五日發同盟】DNB通信が獨軍筋より得た情報に依れば獨軍は二十四日ロストフ北西地區の戰鬪でソ聯戰車百三十臺を破壞した

ドン河大規模渡河

【ベルリン二十五日發同盟】獨軍司令部發表

一、ロストフ地區では目下殘敵掃蕩が進捗してゐる

一、獨軍はロストフ東北四十粁のノヴオチエルカスクを强硬激烈な市街戰の後同市を占領した、かくして狹い戰線に於いてロストフ東方のドン河渡河作戰が開始された

一、スターリングラード西方のドン河大彎曲部に於いても獨軍並びにその聯合軍は今やドン河に肉薄してゐる

一、ヴオロネジ北方及び北西方に於いてソ聯軍は强力なる步兵並びに戰車部隊を以て獨軍陣地に[illegible]攻撃を續けて居るがいづれも撃退された

一、ヴオルホフ河畔並びにレニングラード南部に於てもソ聯軍の局地的攻撃があつたが獨軍はこれを撃退した

一、エジプト戰線に於いては英軍を攻撃することが[illegible]にして損失の大なることを悟り

獨空軍も全面新攻勢

【ベルリン二十五日發同盟】ロストフ陷落と共に今や東部戰線の赤軍は重大危機に直面するに至つたがこれと共に獨空軍部隊も俄に活潑なる攻勢に出てゐる、即ちDNB通信が獨軍筋から得た情報に依れば强力なる獨空軍部隊は二十四日早朝ロストフ市街に突入と共に突撃を浴びせ同市東部を爆擊し敗走する赤軍部隊並びにドン河を渡河逃走せんとするソ聯軍部隊に對し間斷なき低空爆擊を行つて甚大なる損害を與へた、また獨空軍部隊はロストフ東南方にも觸角を伸ばし鐵道に依つて退却したソ聯軍部隊を道路を數ケ所に於いて遮斷したソ聯軍部隊はドン河流域數ケ所において獨空軍部隊を阻止せんとしたが獨空軍は空中戰に於いて逆襲し來つたソ聯戰鬪機二十五機を撃墜した、中部戰區の獨空軍部隊もまた赤軍陣地後方の輸送施設に猛爆を加へ甚大なる損害を與へた、更にレニングラード前線の獨空軍部隊は南方中ソ聯輸送中部隊を發見しこれを爆擊して甚大なる損害を與へた

一、[illegible]一萬名に上る[illegible]もわが方に英國人[illegible]を歸還した

ツイムリヤンスカヤを占領
スターリングラードへ獨軍猛進

【リスボン二十六日發同盟】倫敦情報を綜合するに二十六日現在に於ける獨ソ戰況は次の通りである

一、ロストフ陷落後の南部戰線に於ては獨軍はスターリングラードよりドン河東岸にかけての廣大な地域に移つた模樣でドン河下流のチモシエンコ軍は全線に亙り同河中間に陣地新陣地に依り果敢に飛行機を盛んに動員して必死の防戰を試みてゐる

一、ツイムリヤンスカヤでは獨軍は家から家へ、街路から街路へと空前の大市街戰を展開した後遂にこれを完全に占領前進する、獨軍は息つく暇もなく急追してドン河を二地點で渡河目下スターリングラードを目指して猛進中である

一、ウオロネジ地區では過去數日間赤軍は反復して猛烈な反擊に出てゐるが獨軍はその都度これを撃退してをり且つ獨軍司令部は漸次同方面の兵力を增强してゐる

一、中部戰線のブリヤンスク地區で二十五日突如大攻撃が開始され獨ソ兩軍とも多數の戰車を驅使して火花を散らす激戰を展開猛烈に續行されてゐる、中立國筋の觀測に依れば右は南部戰線に於ける獨軍の重壓を緩和せんと試みた赤軍の牽制作戰と言はれる

特に無料歸國
香港適正人口へ

【香港二十五日發同盟】香港總督部では占領以來[illegible]の歸國を奬勵し香港を新秩序時代の[illegible]たる適正人口を擧げて[illegible]極めて良好な成績を擧げてゐるが、失業者、窮民層には特に總督部の費用を以て[illegible]あるので今後歸鄕者の歸國便宜を與へることに決定した、これに依り現在百七十萬餘を數へてゐる香港人口は、七十萬の適正人口に一層近づいて行くものと期待される

伊首相、北阿戰線を視察

【ローマ二十五日發同盟】イタリア政府はムツソリーニ首相が六月末から約二十日間に亙り親しく北阿戰線を視察し伊軍將兵を激勵した旨二十五日次の如く發表した

ムツソリーニ首相はマルサ・マトルーが陷落した當日即ち六月二十九日から七月二十日までの間リビアのマルマリカ地方並びにエジプト領の伊獨派遣作戰地帶を視察した、同首相は連日北阿現地軍司令部を訪問した外陸軍部隊並びに航空部隊陣地及び伊獨軍病院、補給地設備、原住民村落等を視察し第五航空兵團の飛行士に對しては賞與授與を行つた、何等豫告なしに行はれた同首相の北阿訪問は同方面戰線の伊獨將兵の間に熱狂的歡呼を以て迎へられた、北阿からの歸途同首相はギリシアのアテネに立寄り伊第十一軍團司令官ゲロソ將軍及びチギ駐ギリシヤイタリア公使を接見した後イタリア公使館に於いて駐ギリシヤ獨公使フオン・アルテンブルク、ギリシア首相ツオラコグルウ、經濟相ゴダガン氏等ギリシア首腦と會見した、同首相は廿日間に亙る海上並びに沙漠地帶六千粁の空の旅行を終へ七月二十日夕刻ローマに歸還した

愛兒の保險
富國徵兵
本社 東京日比谷

日泰親善使命果し
廣田答禮使節歸る

【上海二十六日發同盟】日泰同盟條約締結のため泰國に使ひした廣田特派大使一行は重要使命を果して歸朝の途二十六日午前十時三十分空路上海飛行場着少憩の後同十一時十分飛行場發福岡に向つたが廣田大使は飛行場休憩室において左の如く語つた

今から十年前大東亞戰爭が勃發する直前までの泰國は英米色濃厚であつたが、賢明なピブン首相は日本と協力することによつて泰國の危機を救つた、自分は今度泰國に使ひして同國の各首腦者と懇談を遂げたが、いづれも日本の勝利を喜び、自分の國は小國で大したことも出來ないが、出來る限りの協力を惜しまず是が非でも日本に勝つて貰はねばならぬと言つてゐた、同國在住の日本人は着々建設方面に活躍しバンコツクには戰前三百人餘しか居らなかつた、日本人が今では二千人を算するやうになり大いに頑張つてゐる、これから日本は南方との交通を頻繁にして物資の輸送、人の交流を頻繁にしなければならぬことと思ふ、泰國政府は過ぐる支那事變記念日の七日に國民政府を正式に承認したが、ピブン首相を始め要路の人々が大東亞戰の意義をよく理解し日、滿、支、泰四國が大東亞の推進力となつて大東亞共榮圈建設に邁進する固い決意を持つてゐるのは賴母しい限りであつた

豐富な資源獨軍へ
赤軍敗退、英の不安昂る

【チユーリッヒ二十五日發同盟】ロストフを占領した獨軍は今や南部コーカサス方面及びスターリングラードを中心とするヴオルガ河方面の二大作戰遂行にいよいよ有利な態形を占め赤軍を全面的に脅迫してゐるが、この獨軍南部作戰急速調の進展は英國側の[illegible]上の不安の念をいよいよ最高度にまで煽り立ててゐる模樣で二十五日のロンドンタイムス紙も獨軍の南部作戰の進展につき次の如く述べてゐる

獨軍がヴオルガ以西の全地域を確保しヴオルガ水路を杜絶せしめることはコーカサス防衛決戰の成否上に重大な意義を有するものである、獨軍のヴオルガ作戰が成功すれば中北部戰線に亙る戰中の赤軍に對する南部よりの軍需物資及び工業上の原動力たる石油の輸送に重大支障を與へ全戰局を悲境に導くものでソ聯に取り正に致命的打擊とならうこれに反して獨軍がコーカサスの油田地帶を確保しヴオルガ以西一帶を手中に收めるならば獨軍は豐富な戰爭資源を思ふまま使用することが出來るから獨軍の立場は一層有利に展開されることにならう、聯合國側は獨軍の南部作戰開始以前から第二戰線展開につき盛んに宣傳してゐた

和蘭の壓政を改革
跛行的經濟を是正
新生ボルネオ西部の建設

【ポンチヤナック十九日發同盟】ポンチヤナックを首都とする蘭領西部ボルネオは去る一月下旬皇軍の上陸進駐以後陸軍の統治、軍政下におかれ皇軍の軍政を心から感謝する原住民たちの協力によつて治安は完全に復舊いたる所に躍動たる新生の活氣が漲つてゐる、この西部州における過去半歳の復興建設の跡を顧みつつ西部州の概觀を紹介しよう

舊蘭印の統治方式

ボルネオ島一の大河カプアスを動脈とする西部蘭領ボルネオは隱れたるオランダの搾取庫であり豐かな天然資源を藏しボルネオの中では最も人口の多い地方である、殊に沿岸地方及びカプアスの流域はマレー人並びに華僑の居住地帶でゴム園や椰子園が點綴と茂り奧地はダイヤ人が米、玉蜀黍其他の耕作に從事して自給自足の生活を營んでゐる、サンバスからナバン地方には錫、ダイヤモンドの採取が古くから行はれ、カプアス河の上中流には石油、石炭の埋藏があるといはれるが未だ殆ど手がつけられてない、オランダの統治組織は一見[illegible]整然たる如く見えたが、その實住民に自治の責任だけとらせてその甘汁を搾り何等の權利も與へぬといふ老獪な組織であつた

バンジエルマシンにゐた蘭領ボルネオ總督の右腕たる副總督がポンチヤナックにあつて西部州統治の實權を握りこれをポンチヤナック、シンカワン、カタバンシンタンの四州及びトスブ、ムラユー、メリヤオ三直轄領に分割されて知事、副知事を置いたがこの全領域を更に人種別に區分し納税、賦役其他の責任を持たせたのである、マレー人についてはニ、三人のサルタンがあり、その下にデマン（郡長）アステントデマン（副郡長）コントラール マントリ（區長）バラカンボン（村長）などがあり、ダイヤ人を包含して行政の細胞をつくらしめてゐた、華僑は多く都市に密集してゐるためこれを八名のカタピン（首長）に統治させロタイ（副酋長）カプチヨン（組長）がその下部組織をなし、マレー人と別個の系統をつくつてゐる、印度人、アラブ人はポンチヤナックではそれぞれの首長を持つが人口が少いので他の地域ではマレー人組織の支配下に包含されてゐた

これ等住民の行政組織が全てオランダ人官吏に抑へられ、月給も副總督千二百ギルダー、州知事の九百ギルダーに對し住民官吏ではデマン百八十ギルダー、カピタンの百十五ギルダーが最高で四、五十ギルダーは高級官吏だつた、このうちサルタンだけは例外で政府の他に租税收入の手數料を貰ひ、その代り自分の使用人の給料、地方の土木、衞生その他の施設を負擔するといふ點は徳川時代の大名的存在であつた、サンバス、ポンチアナックのサルタンはその主なるもので、年收六十萬から百萬ギルダーに及んでゐた

純眞なダイヤ族

わが軍政下に入つてからも今日までの所急激な變化を避けつつ軍政の整備を俟つて、逐次これが改革を企圖し先づマレー人に[illegible]、華僑に[illegible]、印度人に[illegible]其の他のインドネシア人に日新會と夫々自治組織を作らしめてポンチアナックにある軍政部と連絡してゐる、西部州の人口は約八十萬、原住民たるダイヤ人が一番多く、マレー人、華僑がこれに次いでゐるが、後者は支那本土、ジヤバ方面から移住して來たもので、海岸やカプアス流域の穀倉地帶を占據し、ダイヤ人は奧地に驅逐されてゐる、內譯は（單位千人）マレー人一七〇、ダイヤ人三九四、支那人一二七、印度人四でこれ等の住民のオランダの取締に對する反感は頗る深刻なもので、皇軍の支配に歸するや心から皇軍を歡迎し、敗殘兵狩りに協力し、これ等住民達に捕へられた捕虜もかなりある、ダイヤ人は無智な野蠻人と看做されてゐるが近年は例の首狩りの風習も殆ど絶え純眞愛すべき素朴な種族なのである、彼等の生活さへ安定させてやれば奧地に蟠踞にこのジヤングル地帶の開發に重要な役割を果す種族である

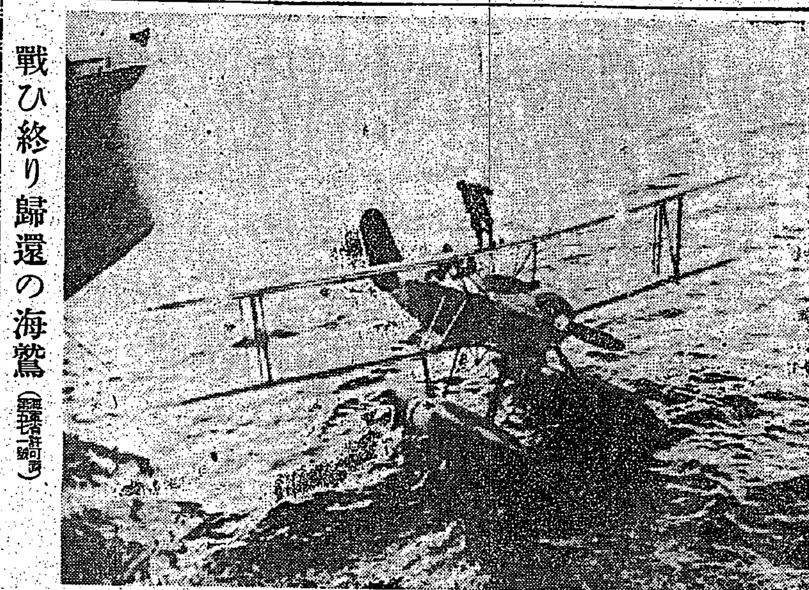
華僑の動向

この地方でも貿易、商業、金融の實權は華僑に握られ、大きなゴム園や椰子園も多くは華僑の經營になり、マレー人は小農園か華僑の勞働者として使はれてゐる、ダイヤ人は專ら最下級の勞働者となるか、奧地で米、玉蜀黍等の幼稚な火田法で耕作したり、最低限の自給生活を營んでゐるのみである、從つて第一華僑、第二マレー、第三ダイヤといふ自然的階級を如何に指導して新生ボルネオの建設に協力せしめるかが大きな問題である、華僑は表面的に皇軍を歡迎し協力を誓つてゐるが、曾て和蘭の狂暴時代にそのお先棒をかついだのも同じ華僑なのである、カプアスの流域に蟠居してゴム園を所有し經營してゐた少數の邦人が開戰と同時に何處かへ拉致されたあとを荒したものも矢張り華僑であつたのだ、全部の華僑がさうだといふのではないが、彼等を眞に更生せしめるには相當の段階を必要とするものである

船と勞働力が問題

西部州地方の主要産物はゴム、椰子を中心とする、即ちゴム、コプラ、金、ダイヤモンドが主たる輸出品で輸入はジヤバ經由で日本の綿布、人絹類、石油類、金屬類、工業製品が重きを占め、可成りの出超を示してゐた、然しボルネオ河川の都としてカプアス河口のポンチヤナック、サンバス河口のペマンカット、いづれも河の入口の水深は僅に二メートルそこそこで到底大きな船舶を入れ得ない、河口を過ぎればカプアスの如き六百キロの上流まで相當の船を通じ自動車道路も相當に發達してゐて交通運輸にことを缺かない、河口の浚渫と小船舶の數を殖すことが現下の先決問題であらう、しかして從來の輸送はすべてジヤバと結ばれてゐたが、今後は北部英領ボルネオ、昭南、サイゴン方面との連絡がもつと緊密化すべきであり資源の輸出とともに南方圈相互交流の上に躍進を促進すべきだと思はれる、ゴムと椰子のみに力を集中して豐饒な地域であり乍ら米、砂糖などの食糧すら輸入に仰ぐといふ跛行的な植民地經濟にゆがめられた西部州を[illegible]するときは食糧は勿論、石炭、石油も有望であらうし、木材、タンニン林業なども有望である、しかしてこれ等[illegible]はほぼ同じであらうが、[illegible]の前提はまづ人口が寡いといふことを痛感させられる、勞働力の計畫的配分といふことは南方開發上に於ても最も重大な問題の一つである

（寫眞はボルネオのパーラツポダイヤ部落）



戰ひ終り歸還の海鷲（海軍省許可濟第五七一號）

獨ソ戰・英の悲觀論
第二戰線展開に絶望論

【ストツクホルム廿五日發同盟】英國政府は沈黙し切つた國民の士氣を幾分でも挽回せんとしてエジプト戰線のオーヒンレツク軍がロンメル軍に對し局部反擊を開始したと宣傳を歪曲した報道を行つてゐるが今や英の眼は現在北阿になく專ら獨ソ戰局に注目されてゐる、英著名軍事評論家リツデルハートが「現在最も悲觀的な展開されつつある二大戰線はともに思はしくないが特に獨ソ戰の形勢は一段と惡化してゐる、獨軍が東部戰線に於いてドネツ、ドン兩盆地作戰に成功、チモシエンコ軍は必死の抗戰を試みることなくして總退却したことはこれを證明する」と述べてゐるのに依つても如何に英國が獨ソ戰局の情勢に不安を感じつつあるかが察知されよう、新聞論調も全く悲觀一色であるがその代表的なものを擧げれば次の如きものである

ロンドンタイムス紙　獨軍がヴオルガ河の線に對し猛進擊を續けてゐると言ふ事實はソ聯の命脈を斷つに等しき交通補給路がまさに切斷されんとしつつあることを意味する今にして即時獨ソ行動開始に出るのでなければソ聯の人心は全く聯合國人から離れてしまふであらう、第二戰線展開の可能性についての討議は既に議論しただけで小田原評議の域を出ることは不可能だ、然もその間にソ聯は日一日と最終破局に近づいてゐるのだ

エテロプレーン紙　聯合國はその最も强力な味方であるソ聯が破局に瀕しつつある今日何等之に援助する何ものをもなし得ないのである、戰爭の命運はこの數週間の獨ソ戰局に依り決定されることとなろう、今年の獨軍の夏季攻勢の主眼はソ聯の軍需物資殊に石油の補給路遮斷にあつたことは明白である、獨軍がヴオルガ作戰に成功すればドイツの惱み石油不足は解消しこれに反してソ聯はイラン、コーカサスの石油資源を喪失して石油飢饉に苦しまねばならぬこととなろう、この情勢にある現在第二戰線の展開は最も焦眉の急を要する重大問題である、然も現實問題としての第二戰線展開の可能性は殆ど絶無とさへ考へられる

ツイムリヤンスカヤ地區獨軍渡河成功

【リスボン二十五日發同盟】モスクワ來電に依れば赤軍機關紙「赤星」は南部戰線の獨軍がツイムリヤンスカヤ地區でドン河渡河に成功した旨を認め二十五日左の如く報じてゐる

ロストフとスターリングラードの中間ツイムリヤンスカヤ地區で赤軍は必死の抵抗を行つたが獨軍は遂にドン河强行渡河に成功、多數の空軍援助の下に更に渡河點を確保せんと努力してゐる、赤軍は繰返し反擊を行つたが獨軍の壓力は益々增加しドン河の他の數地點に於いても戰鬪が繼續されてゐる

伊軍戰況發表

【ローマ二十五日發同盟】伊軍司令部發表

一、北阿戰線に於いては[illegible]と英軍は猛烈な砲擊戰を展開南部地區に於いては我軍は反擊し來れる英軍戰車部隊を擊退し車輛數を使用不能ならしめた

一、敵機はトブルクに來襲し來れるも市民に若干の死傷を出した

一、獨軍飛行機は英機十機を擊墜した

一、ブッチイニ中尉指揮下の潜水艦は地中海東部水域に於いて五千噸級商船を雷擊沈沒せしめまた他の一潜水艦は英驅逐艦を擊沈した

午睡廢し働き拔く
進駐一周年佛印邦人の敢鬪

【サイゴン二十六日發同盟】昨年七月二十九日佛印共同防衞協定の成立に伴ひ皇軍が堂々南部佛印に進駐してから茲に一年サイゴンを中心とする南部佛印在留邦人は此の一年間銃とこそ執らねど新日本の戰士として皇軍將兵と一心同體大東亞戰爭勃發後は更に決然たる意氣の下に奮鬪して來たのである、この意義深い進駐記念日を迎へるに當つて「一周年の回顧と明日への備へ」を大阪商船サイゴン支店長今近晋三氏に聽く、同氏は一昨年九月禁輸物資監視團の一員として西原少將等と共に佛印に足を入れてから北部佛印或ひは南部佛印と邦人の活躍を續けて來た人である

昨年七月皇軍の南部佛印進駐を轉機として日佛協力への行程を辿つてゐた佛印は大東亞戰爭の勃發によつて大轉換を遂げ大東亞共榮圈の良き構成員の一つとなつた、然し一年前の進駐前後には我々在留邦人は最惡の場合も考へ「生命を賭けて」といふ決意を抱かぬものは一人もなかつたが更に大東亞戰爭勃發の當時は一段と決然たる覺悟を決めたものだ、祖國日本が有史以來の大暴風の渦中にある秋我々も當然[illegible]く國に向じようと[illegible]した日々を送つた、その氣持は米英膺懲の火蓋を切つた皇軍將兵と同樣な心構へであつたと思ふが今や何等後顧の憂ひもなくなつた今日ではあるが當時の氣持をそのままに在留邦人は一樣に

午睡の時間も廢し土曜日曜の區別もなく働き拔いてゐる、熱帶地方では午睡は絶對必要であるとされてゐたがこれを打破して働き拔く日本人の勤勉さにはフランス人、原住民、華僑などに深い感銘を與へ日本商社の使用人達も何時の間にか自發的に午睡を廢し愉快さうに働いてゐる又茲に日本人の精神力の勝利を語るにふさはしい話がある、從來サイゴン港の荷役は一日五千噸以上は絶對不可能とされてゐたが日本人が荷役指導に當つてから今日一萬噸の荷役が營々と出來るやうになつた、これとても全く精神力の賜で當地在留の第三國人から驚異の的とされてゐる、サイゴンは世界で平均温度の最も高い土地であるがわが居留民はその耐暑力において世界無比といはれるやうになつた現在サイゴンには五百五十名の在留邦人があり皇軍と共に大東亞戰爭を戰ひ拔く戰時業務をとつてゐるが將來[illegible]所、病院、學校、寫眞、火葬場、運動場など衞生、教育、文化などの諸施設を造り[illegible]を整へ後背資源國佛印に在住する邦人に課せられた使命達成に邁進せねばならぬと固い信念に燃えてゐる

イラク防衛に米軍
イランにも米軍事工作

【ストツクホルム二十五日發同盟】ストツクホルム・テイツトニンゲン紙がアンカラからの情報として傳へるところによれば最近米軍が續々バスラから上陸イラクの防衛に當つてゐる、右はイラク駐屯の英軍が大部分エジプト戰線に急派されソ聯赤軍コーカサス方面に移動したのでイラク防衛は米軍の手に委ねられた結果と見られる一方イランでは國外派遣のイラン軍が最近續々歸國し國土防衛の態勢を取戻した模樣であるがこれに對し米側軍事使節團が最近テヘランに到着イラン軍を米國の指導下に再建せんと躍起になつてゐる

南阿聯邦在住佛人を抑留

【ベルリン二十五日發同盟】DNB通信が南阿情報として傳へる所によれば南阿聯邦內務省はポートエリザベス駐在佛外交官二十八名及びその他の諸都市に居住する佛人八十名を抑留處分に附した旨二十五日發表した

最高司令官と佛首相協議

【ベルリン二十五日發同盟】D・N・B通信ヴイシー來電によればラヴアール佛首相は二十四日ダルラン佛最高司令官と長時間に亙り會談を行つた、會談の內容について何等の公式公表がなかつたがアレキサンドリア港にある佛艦隊の處置に關して協議がなされた模樣である

シリア、レバノンの食糧飢饉

【ベルリン廿五日發同盟】DNB通信アンカラ（トルコ）電に依れば最近アレツポ（シリア）の供給局長官に任命されたアギル・アタツシは食糧問題に於て重大な危機に直面した結果辭職したと言はれる、シリア及びレバノンの食糧備蓄は目下その底に達した感があり麵包小麥粉が入手出來ないのは勿論其他の食糧品も拂底を來してゐる、レバノン共和國の供給相アルフレツド・スカフは最近エジプト旅行からベイルートに歸還した際停車場で暴徒の一團に依り投石された事件があるが、これはスカフがシリアの穀物を過去數ケ月に亙りエジプトの[illegible]當局に秘密裡に賣渡してゐたることが暴露され市民の激昂を買つたものである

ヴイシーに初空襲警報

【ベルリン二十五日發同盟】DNB通信ヴイシー來電に依れば二十四日夜ヴイシーは最初の空襲警報が發令された、右は一英機が低空飛行に依り同市に接近したために發令されたものであるが同機は同市附近より防空砲火の一齊射擊に逃走した

米の通信禁止
濠洲當局發表

【リスボン二十五日發同盟】メルボルン來電に依れば濠洲當局は米政府が一切の通信連絡（官用の電話、ラジオ、新聞通信を除く）を禁じた旨二十五日發表した

人事

▲坂口高雄州知事　出府中のところ二十六日夜行で歸任

▲林宗平氏（新竹州産業部長）　二十六日來北（鐵道ホテル）

▲中島源治氏（日本、臺灣パルプ各重役）　二十六日臺北へ、二十八日離北

慢性胃腸病に
ヘモニトリン
增血による榮養作用促進と、ビタミンB消化酵素等の補給に依り、病衰せる胃腸を細胞質から賦活强化する。文獻進呈
東京豐島區高田南町三　大正製藥所

講談雜誌　八月號
感激女性　薔薇は枯れず　大庭さち子
この時代に適しい新しい意味の理想を持つて、ひたすら女の道を守る健氣な娘を女主人公にした銃後讀物!!
感激の魂（殉國精神）海軍少佐　濱田昇一
その母の心（傷兵の母）陸軍大將　本庄繁
正義武士　城を守る者……山本周五郎
南方戰線　報道戰士……大林清
銃後人情　百日紅……小川記正
從軍記錄　陣といふ男……美川きよ
明朗説話　幸福の富札……古豆里東山
特選讀物　明朗小説集
軍國風俗　街の風景……三木蒐一
抒情凱歌　明るい珠子さん……土岐愛作
痛快人物　我等の家主……佐藤八郎
特輯　勝利のための問答集
（1）スパイさあ來い！（防諜篇）司法省刑事局　勝田成治
（2）戰ふ心こゝにあり（貯蓄篇）大藏省貯蓄局　氏家武
（3）よき結婚よき出産（人口篇）厚生省人口局　新見正喜
折込　南方住民風俗繪圖　茂田井武
附錄　新しき南方の民　永丘智太郎
定價四十錢（送料二錢）
東京日本橋本町　振替東京二四〇　博文館

友松圓諦著
佛教入門
煩大無邊―凡ゆる物を抱擁する佛教、民族性格の源泉たる日本佛教が、生活に即した〝生ける佛教〟としてここに示された！深淵な教理が著者一流の生々溌剌たる文章により平明に説かれてゐる。　價一・七〇　〒・一五
父心
新時代の男性道、父の惱みに答へた新型典範宰者、開拓者としての男性のあるべき眞の姿を説いた好個の人生讀本　價一・五〇
母心
女性の幸福、母の行くべき道を説いた書。母は新たなる確信を得、子は母心の無限に涙し奮ひ起つであらう。　價一・五〇
野の英哲　二宮尊德
菅原兵治著
雄々しき野の英雄にして深遠たる哲人としての二宮、東洋的指導者の一典型としての二宮の人物と教學に直參するの書。われらに多大の感銘と示唆とを與ふるであらう。（文部省推薦圖書）　價一・六〇　〒・一五
東京日本橋通三　振替東京一三五二　偕成社

新刊圖書
書籍雜誌
臺北市榮町一丁目
新高堂書店
電話二一三〇一・五二三〇番

新刊
配給政策
總力戰下の配給政策の狙ひは國民經濟全般の立場から如何に合理化し能率化するかに在る。本書は過去の自由主義經濟から統制經濟への一貫せる歷史的發展過程を懇切に解説し、更に小賣商の整理統合問題より轉換期の配給統制及配給政策の全貌を闡明せる必讀書
法政大學教授　平野常治著
價一・五〇　〒・三〇　B判二五二頁
新刊
統制經濟學
統制經濟が、戰時下の一時的現象であるかの如き考へは非常な認識不足だ。本書は、統制經濟が國家、民族の發展の基礎としての、新しい經濟秩序であることを哲學及社會科學的觀點より檢討して、その歷史的必然性と發展の方向を闡明せる唯一の入門書!!
外務省調査官　伊部政一著
價一・五〇　〒・三〇　B判二〇七頁
經濟學概論　本庄榮治郎著　價二・八〇　〒・一四
日本取引所解説　益田國之助著　價二・三〇　〒・一〇
工業會計及原價計算　太田哲三著　價二・八〇　〒・一四
南洋經濟研究　淺香末起著　價二・八〇　〒・一四
税法（改正所得税法出來）　勝正憲著　價二・八〇　〒・一四
國民經濟學　高木友三郎著　價一・五〇　〒・二〇
日本民族論　白柳秀湖著　價二・八〇　〒・一四
日本經濟沿革史　白柳秀湖著　價二・八〇　〒・一四
世界經濟鬪爭史　白柳秀湖著　價二・八〇　〒・一四
支那事變から大東亞戰爭へ　本多熊太郎著　價二・二〇　〒・一四
日本語速記術　武藤濱潟著　價一・五〇　〒・一〇
東京・京橋　第一相互館　千倉書房
電話京橋(56)三七九六　振替東京九九二八七七

産業新體制整備へ
全部門の統制組織を完了

【東京電話】商工省關係の産業統制會は第二次指定に基づき以下六部門九統制會に對して行はれる……それが設立を見れば今後は第三次指定分として豫想される商工省關係……土木建築業及び……[illegible]……いて產業統制の機構は全部門に亘り……官民協力の體制が完了することとなり……[illegible]

一、政府全額として統制會の育成に努力する事

二、統制會内部の機構問題に對する……[illegible]

第二次大造林計畫

【東京電話】事變以來軍需用材……[illegible]……第二次大造林計畫……[illegible]

……山地畑各二十錢高となる……[illegible]

		昨年	本年
前期作田		[illegible]	[illegible]
平地畑		一・八〇	六・八〇
山地畑		一・五〇	六・〇〇

臺北買蔗價格
前期より引上げ

臺北製糖所の十八、九年期（同社の第四十四期）甘蔗の買收價格並に……[illegible]……千斤當二十五日發表された……[illegible]

臺北製糖所の蔗作優勝者表彰

北部……[illegible]……臺北製糖所の第四十二期蔗作優良者表彰式……[illegible]

武器供給お題目化
米國の武器製造難深刻

【東京本社電話】嘗ては莫大なる資源を擁して、民主主義國の兵器廠たらんと豪語した米國は、いまや……[illegible]……ゴムの缺乏は米國の國民經濟を……[illegible]……一九四〇年度の世界ゴム消費量は百五萬二千六百英トン、このうち約五七パーセントの六十一萬八千六百英トンが米國のみで消費されてゐる……[illegible]……ニューヨーク定期ゴム取引が停止されたり、また有名なダイヤ製造のファイアストン・タイヤ會社が原料不足のため工場を閉鎖したこと……[illegible]……米國のキニーネ輸入の九九%は東南アジアからなされてゐた……[illegible]……イヤ、アルゼンチンに依存するであらうが、ボリヴイヤは年産二萬七千トン、アルゼンチンは二千トン……[illegible]

自家用製鹽獎勵
內地鹽の增產强化計畫

【東京電話】大藏省では今回鹽の供給増加を圖る爲め自家用製鹽を積極的に獎勵する事になり……[illegible]……昭和四、五年に於ける整理統合に依つて相當減少されて來たのであるが……[illegible]……化を圖らんとするものである

共榮圈經濟は
物と通貨の並行

……[illegible]……南方共榮圈の通貨政策にしても結局此のことが根本とならねばならう

◇

……[illegible]……

二、南方大藏省は、銀行に對し次の條件の下に軍票一バーツ一圓のレートを以て圓貨と交換す

（イ）正常なる商業上の要求により圓を必要とする旨を申告すること

（ロ）圓貨は大藏省が認めて指示する規定に繰り入れること

三、五萬バーツ以下の交換は許可せず

……[illegible]……

（一）南方諸地域の通貨制度は日本圓と……[illegible]……（二）日本圓にリンクす、（三）日本圓と……[illegible]……（四）日本圓を中心とし……[illegible]……（五）圈內各地域の中央銀行が……[illegible]

◇

……[illegible]……

◇

……[illegible]……共榮圈內の盟主たる日本の……[illegible]

大東亞共榮圈內の食糧資源と計畫
農林計畫委員會の答申

【東京電話】……[illegible]……主要食糧の自給……[illegible]

內地

……[illegible]……

臺灣と滿洲

臺灣及び朝鮮では米穀の增產に主力を注ぐこととし……[illegible]

支那

北支は共榮圈內において棉花の栽培に……[illegible]

南方

南方諸地域の方策としては、米に……[illegible]

十七年度電源開發計畫

【東京電話】……[illegible]……

一、水力建設に重點を置き火力は……[illegible]

不敗の我戰時經濟
金原賢之助

……[illegible]……

……[illegible]……

◇　◇

……[illegible]……

島產石灰原石
北部で採掘計畫

……[illegible]……

現地軍の自給自足（上）

【南支前線】……[illegible]……

（下）銃を持つ手に、水上げ……[illegible]

米穀增產と除草
土壤反轉、肥料分解を促進

水田の除草は最も辛い仕事の一つで、農家は蒸し暑い田を這つて除草に努めねばならない、水田の除草は單に田圃の雜草を除くといふことだけでなく……[illegible]

臺中州下の黃麻生育良好

【臺中電話】……[illegible]

建築科講義錄
土木科講義錄

……[illegible]……

島內現株相場

新刊
小野倉次郎　……[illegible]……

- 紅花　……[illegible]……
- 海底國境線
- 開國秘帖
- 二挺鎌
- 製塚陰秘錄
- かみなり族本
- 孔雀屛風

日の出　八月號

日の丸一家の
防諜問答
防諜に萬全と秩序とあり、國民みな防諜に參加せよと叫んだ。

▼海軍偵察機の活躍　廣瀨大佐

▼成層圏飛行の發達　阿部千里

都市防空パノラマ圖

戰車長の實戰座談會
マレー攻略戰參加の十一將校出席

船の不足に惱む米英
安保海軍大將

アラスカ物語
中村近藤

聖雄ガンヂーを語る

珊瑚海々戰漂流記

讀切傑作集

▲ノモンハン櫻……大平陽介
▲西條敷三番目……淺野武男
▲シミぬき人生……高田保
▲博多安行寺前……神崎武雄
▲運命の旅……林美美子
▲夏紅葉……堤千代

▲戰爭と音響の話

▲軍艦の臺所しらべ

▲笑ひの慰問袋

中支特派員報告會

長篇小說
▼桔梗物語　舟橋聖一
▼生活の樹　藤澤桓夫

價五拾錢　新潮社

主婦之友社の新刊

本多靜六著　定價七十錢
決戰下の生活法

好評既刊
石川武美著
わが愛する生活
ほゝ笑む心……
幸福なる生活……本多靜六著

主婦之友社

博文館新刊

★大本營海軍報道部監修
大東亞戰爭要圖

★ジャン・モリス原著
尾上貞五郎譯
日佛印通商史

滿鐵調查部編纂
北滿に於ける雇農の研究

ソ聯に於ける甜菜の輪作
露人農家經濟調查

結成第二年へ新發足

烈々の"桔梗魂"實踐行動へ

皇民奉公の最も實踐的な推進中核として昨年七月二十八日、長谷川總督閣下の命名に依つて發足した桔梗倶樂部は二十五日全島各地位部の結成式を擧行し〔illegible〕强力なる實踐的内容を以つて結成第二年へ輝しい第一步を踏み入れ、引きつづき二十六日には命名一周年記念式を擧げ、〔illegible〕"正しく高く明るく强く"のクラブ綱領に生きて更に烈々の〔illegible〕ひたむきな實踐行動を誓つたのである

桔梗倶樂部命名一周年記念式は二十六日午前十時より臺北市公會堂に於て〔illegible〕

倶樂部本來の使命達成へ

きのふ命名一周年記念式擧行

[illegible]

演藝發表慰問會盛況

二十五日の全島結成式に引つづき二十六日午前、命名一周年記念式を擧行した桔梗倶樂部はこの日〔illegible〕

各地代表倶樂部員を錬成

二十五、六兩日に亘り結成式並に記念式を擧行した桔梗倶樂部は、全島各地から〔illegible〕

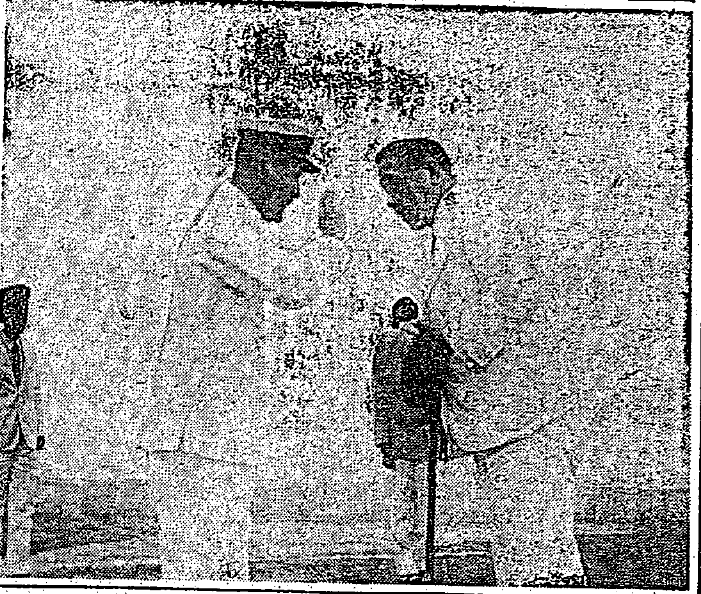
滿尾鐵道部長 蘭陽地方視察

【宜蘭電話】滿尾鐵道部長は二十六日午前十一時の列車にて來宜蘭陽地方の風水害状況を視察して同日午後三時十三分宜列車にて歸北した

"お父さん大使"の横顔

令息隨員正雄氏語る

[illegible]



力泳·敢鬪繪卷展開

光榮の 賀陽宮殿下賜盃は下司孃へ

全臺灣水上競技大會終る

第十七回全臺灣水上競技選手權大會は二十五六の兩日臺北市〔illegible〕で擧行され、水しぶきを上げての力泳敢鬪繪卷を展開し〔illegible〕

男子

[illegible]

女子

[illegible]

靜修女に榮冠

全島女子中等學校庭球大會終る

[illegible]

嘉農大勝

[illegible]

嘉農	3	1	0	0	1	0	2	4	A	11A
嘉中	0	0	0	0	0	2	0	1	0	3

けふ準決勝

準決勝はけふ二十七日正午から帝大球場で行はれる、組合せは左記の通り

正午　北工—嘉農

午後二時半　高中—北商

肉彈相搏つ熱戰展開

白衣勇士慰問相撲大會盛況

臺北市では川端公園相撲道場に〔illegible〕

泰國へ親善の使者

廣田答禮使節歸る

タイ灼けも頼母しく廿五日寄臺

[illegible]

熱烈な大歡迎に終始

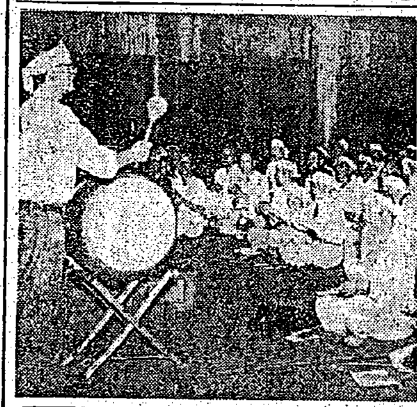
廣田使節在泰の印象を語る

[illegible]

島都で皇民錬成講習會

指導者各階層を集め開催

[illegible]



"海の記念日"座談會（八）

造船施設が刻下の急務

大東亞海は大東亞共榮圈の交通路

[illegible]

全島中等野球

北工辛勝

[illegible]

妊産授乳期

乳汁にV·B1を增强し胎兒乳兒の脚氣を防ぐ

强力メタボリン錠

武田製藥品

ムダ毛ヲ取レ

ひげ·むなげ·うで毛·すね毛

男女毛深い方

説明無代進呈

東京市牛込區〔illegible〕

進文館藥品部

[illegible]

國報擴生

日本炭酸株式會社

淸凉飮料水用·船舶冷凍用　液化炭酸瓦斯

ドライアイス

工業用酸化石灰及消石灰

高雄市苓雅寮二六〇番地

御會葬御禮

金井義廣

會葬御禮

福地勇治

昭南島風景

唄·小笠原美都子

東亞の黎明は昭南島から！美しい詩曲を！

煙草と兵隊

テイチクレコード

外用液

ピオギロン

外傷疾患に

定價 25c.c. 0.60 100c.c. 2.00

【入院隨意】

臺灣肛門病院

臺北市表町二ノ一〇　電話二八八六番

院長 田村稔城

皮膚科 花柳病科 泌尿器科

吳皮梅科醫院

齒科

澁谷齒科醫院

臺北市新起町一ノ二　電話二八八九番

九一四內服新藥

臺北春競馬

八月一日(土)二日(日)

八日(土)九日(日)

十四日(金)十五日(土)

十六日(日)

主催 臺北州畜產會

女子事務員採用

臺灣ゴム株式會社

九月新學期願書受付開始

專門部速成科（資格女學校卒）

入學許可申込順（學則進呈要四錢切手）

私立 吉見裁縫學園

臺北市福住町一七八

電話 三二七八番

今日の映畫

[illegible]

東南ボルネオ奧地訪問記

大平原に黃金の稻穗

"米の國"から神兵來ると　農民歡喜

【バンジエルマシンにて[illegible]特派員發】南國の朝あけの涼風が快よく頰を撫る六月十日、記者はカンダンガン、パラバイ、アモンタイ等東南ボルネオの奧地で住民の治安宣撫に日夜努力する我陸軍部隊を訪問のため小型乘用車と共に[illegible]クラブを出發した、バンジエルマシンから北に三百キロ、[illegible]と延びた街道の沿線にはダイヤモンドをはじめ石油、石炭、マンガン等の鑛藏があり水田には黃金の穗が[illegible]び沿道にはゴム樹が亭々と空を[illegible]つてゐる、この街道に誰いふとなく「[illegible]」と名づけられた、以下は一日間に亙る[illegible]北上記である

[illegible]

ゴムの樹林を走る

[illegible]

ダイヤモンド工場

[illegible]はこの遊覽場の眞ぐ傍にある、木造建の工場は既に破れ屋根は落ちた古い建物だ、ここで七色の光芒を放つ寶石が生れようとは一寸想像も出來ない位である、[illegible]採取場はこの河から十キロ程上流地帶、[illegible]前オランダ政府は日本人の採取を[illegible]してゐたため從業員は全部マレー人である、この日休業中のため見學することは出來なかつた、英、米、蘭の植民地政策は各國の[illegible]でのままに[illegible]つてゐる、米は華やかにホテルを[illegible]する事を第一課とし英は[illegible]舍を建てて先づ統治者の[illegible]的[illegible]策を講ずる、これに[illegible]して和蘭は眞つ先に道路を建設、住民を家畜の如く酷使して資源の[illegible]に[illegible]するといふ[illegible]欲[illegible]求の政策を採つたのである、我々が走つてゐるこの道路はそれを[illegible]して十分なものだ、昭和十六年七月米英の尻馬に乘つて[illegible]日資[illegible]結を行つた蘭國は邦人及び住民ゴム業者に[illegible]し[illegible]令を[illegible]してゴムの[illegible]荷に血眼となつたほか米、食糧物、石炭等諸物資をどしどし米英に[illegible]つたものだ、ビルマ道路が援蔣物資の[illegible]血路であればこの路は[illegible]死の和蘭が米英にもとめた[illegible]血の大動脈であつたのだ、しかしこの道路は大東亞の[illegible]路に迎へられて建設への世紀の花[illegible]と一變した、道路を挾んで生ひ茂つたゴム林は車と共に走つて果てることを知らない、自動車はゴムの樹海を走つてゐるやうだ、この[illegible]路こそ我南進先驅の邦人が三十有餘年の長き間[illegible]と[illegible]雨を[illegible]して凡ゆる蘭政府の[illegible]迫に[illegible]へ忍びつつ築き上げた血の[illegible]なのだ、コバルト色の空から燦々と降り注ぐ南國の陽光が何と[illegible]快なことか

カンダンガン派遣隊

品位八五—九〇パーセントの[illegible]

七彩に輝く油霧噴出

朝夕の挨拶を日本語で交す小學生

[illegible]

溫泉の香を滿喫

翌朝午前八時、[illegible]吹き出した[illegible]といふ溫泉の視察にカンダンガンから來た〇〇隊長等と一緒にその溫泉場に出[illegible]した、走ること二十キロ、カンダンガンの部落で車を捨てた一行は溫泉場までの山道を三キロ歩かねばならなかつた、溪谷を渡りゴム林を越えること四十分「溫泉場」と日本文字で書いてあるモール[illegible]の高原に出た、二百坪あるかないかの水田の中に二個所[illegible]竹で[illegible]つてあるところが湧出所である、[illegible]特有の臭がプーンと鼻をつく、二[illegible]位の[illegible]湧出所にはプクプクと鈍い音をたてた[illegible]泉が湧き出てゐる、湯[illegible]の中にはもう兵隊さんの[illegible]で一杯だ、ボルネオの[illegible]地で[illegible]湯の香りを滿喫することを誰が[illegible]想したらう「半年ぶりに內地の[illegible]を[illegible]したわい」と[illegible]に入る兵隊さんもゐれば[illegible]な喉を聞かせる勇士もゐる、湯に浸つて空を仰げば水[illegible]色の空は[illegible]原色そのままの[illegible]を透してさんさんと降り注ぐ彼方には[illegible]と連つたム[illegible]山の高峰が[illegible]空に浮いて見え[illegible]

道路工事に住民協力

坦々とした道路は起伏一つなく[illegible]水上でも滑るやうだ、アモンタイ迄の間に我々は道路の改修工事に働いてゐる多數の住民を散見した、聞くと四月二十九日天長節の佳節を[illegible]に住民は自發的に勤勞奉仕隊を組織し、道路の修理や[illegible]地の[illegible]理に汗を流したとの事だ、それは取りもなほさず彼等が如何に日本を[illegible]歡し[illegible]感してゐるかといふ[illegible]表示以外の何ものでもない、[illegible]に[illegible]るものは[illegible]然と[illegible]た、住民のゴム林だけで何の[illegible]化もない、時々房々と實を垂らした野生バナナの木や[illegible]つた油椰子が現はれて來る、この油椰子はバターや石鹼の材料として住民の財源の一つだが、最近では機械油の代用や[illegible]造用の[illegible]料として需要が增加したので、本格的に[illegible]培を始めてゐるさうだ、午後二時ボルネオ[illegible]奧地の[illegible]であるアモンタイの下士哨に着いた

賑かなアモンタイ

バンジエルマシンから[illegible]ること二百五十粁、ネガラ河の船着場である、ここは我々の[illegible]想を[illegible]切つて奧地とも思へない賑かな町である、[illegible]もあり[illegible]洒なホテルもある、パサール（市場）には二百軒近い商店が活[illegible]に[illegible]してゐる、住民はマレー人とアラブ人で華僑は若干、人口は二萬人、商人を除いては殆どゴム園の勞働者であるが、戰爭の[illegible]りで大部分は失業、[illegible]盜、[illegible]盜の事件が連日續發、五十名の收容力がある留置場には現在百八十餘名の犯罪者が入つてゐるといふ、ここの住民が日本に[illegible]する[illegible]度は他と同樣で「日本こそ我等の[illegible]主であり、指導者である」と[illegible]つてゐるのだ、この町の日本語熱は[illegible]ピッチに昇まり、小學生はもう朝夕の挨拶は日本語で話し五十音は片假名で[illegible]くとのこと、[illegible]務の傍ら[illegible]務に立つて指導する兵隊さんの隱れた苦勞が[illegible]いられたのである、兵[illegible]の[illegible]

[illegible]シンから百四十キロ、[illegible]にブルスガイの大平野を[illegible]したこの町は[illegible]として有名だ、[illegible]年收[illegible]は大[illegible]りな米の市場を[illegible]く[illegible]といふ[illegible]がそれぞれ[illegible]に乘つて地方から集まつて來る[illegible]は[illegible]して來ると一緒に牛車に乘つて地[illegible]キスラ・パヤ方面から見物に來るさうだ、陸軍部隊に引續いで十九日から警備治安の任務[illegible]た[illegible]部隊の派遣隊は[illegible]五十名、住民はすつかり[illegible]んに馴れつき何か事があれば[illegible]隊に相談し一切の困難は兵[illegible]に裁いて[illegible]はねばケリがつかぬといふ、[illegible]食後何でもいいから[illegible]の話を是非聞かせろといふ[illegible]んの求めで十二月八日宣戰を[illegible]したあの時の國民の感[illegible]や[illegible]後の國民はどんな[illegible]打ち克つて銃後の務めに邁[illegible]ある[illegible]等を口下手ながら話すと兵隊さんは「それでこそ[illegible]も[illegible]線で心[illegible]りなく御奉公が出來るのだ」と[illegible]燒けした[illegible]い顏に一段の[illegible]を見せる、我々は此處を訪れた事が決して無駄でなかつたと嬉しく思つた

パラバイへ出發

午後三時半我々は兵隊さんとの名殘を惜みつつ再び車を驅つて四十キロ北方のパラバイに向け出發した、車窓の午前中は[illegible]くゴム林の世界に[illegible]きたが、午後の[illegible]外は[illegible]坦とした大平原で[illegible]らしいものの影は一つも見えない、見えるのは黃金の實が[illegible]つた稻穗と日本の[illegible]家に[illegible]似した部落の姿である、牛が[illegible]々と放牧されてゐるまことに[illegible]な風景だ、この方面の稻作は雨期栽培と乾期栽培とで年に二回收穫期を迎へるが、水田は[illegible]て一毛作である、肥沃な土地と太陽と水の大自然の[illegible]に[illegible]まれたこの[illegible]方は一毛作[illegible]に二毛作が可能であるにも拘はらず耕[illegible]を知らない彼等は原始的な方法にのみ依存してゐる有樣だ、だが今年は何とした事か近年にない豐作だ、大きな稻穗が重く垂れてゐる、二年間續いた凶作と[illegible]政府の[illegible]で苦しんだ[illegible]民に[illegible]グリ・プラス（米の國）から神兵が來たので豐作になつたのだと大喜びである

銃後の話華咲く

水田で道草をくつた我々がパラバイ分遣隊の兵舍に落ち着いたのは日も落ちた夕方の七時、この町には珍らしくも[illegible]所があつて家毎にはあかあかと電燈が灯つてゐる、ここでも我々は大[illegible]を受け食後は銃後の話に華が咲いた

娯樂施設や新聞雜誌が全くないこの町ではラヂオが住民の唯一の娯樂であり、文化的[illegible]です、バタビヤからマレー語のニュースや講演があれば彼等はラジオに飛びつき正しい世相の把握に懸命ですよ

と兵隊さんは住民の生活を說明しながら

彼等は日本人を[illegible]せず寧ろ日本人には[illegible]敬と親愛の情を[illegible]く持つてをり進歩性に富んだ民族です、彼等を指導するには[illegible]の愛をもつて[illegible]する一方他方では[illegible]父の愛をもつてこれを[illegible]へ上げるといふ事が統治者として必要ぢやないかと思ふ

と附け加へた、過去一ヶ月間[illegible]の重壓に[illegible]しつつ住民の[illegible]に人知れぬ努力を續けてゐる兵隊さんが[illegible]を通して得た民族指導のこの言葉には[illegible]へられるものがある、我々は第一夜を兵舍で明かした（大本營許可濟）

[illegible]を訪れると[illegible]間で[illegible]に入つて來たといふ「[illegible]」の言葉を[illegible]にして[illegible]を[illegible]へてゐた、ボルネオの土を踏んで以來至るところに[illegible]されたオランダ[illegible]インドネシヤの[illegible]治者のあくなき[illegible]のあとに[illegible]ひ知れぬ[illegible]を[illegible]えてゐた[illegible]者はこの[illegible]に[illegible]を出されてゐる兵隊と[illegible]との和やかな[illegible]に心から[illegible]しさを[illegible]えた、兵隊さんの口について大きく小さく[illegible]を[illegible]ふ[illegible]心の奧底にはこの[illegible]しい[illegible]水を通じて[illegible]日本の[illegible]が[illegible]く強く[illegible]みこまれてゐる[illegible]だと思ふ

石油の町タンジヨン

一晩是非泊つて行けといふ兵隊さんの好意を[illegible]しつつ石油の[illegible]タンジヨンに向つた

ボルネオと云へば直ぐ先に[illegible]蛇を思ひ浮かべ人喰人種の[illegible]としか我々は考へてゐなかつたが、こんな奧地にゐても未だに蛇一匹も見た事がない、[illegible]いと云はばマラリア位のものだが[illegible]ボルネオは國民から大分誤解を受けてゐますね……

アモンタイの兵舍で[illegible]口正幸三[illegible]がいつた言葉がフト思ひ出されて來た、[illegible]ボルネオは殺伐な[illegible]族と[illegible]蛇の[illegible]といふやうに紹介されてゐた、高い[illegible]と強い日光、そして豐かな雨[illegible]に[illegible]まれ、[illegible]は咲ひ花は四季[illegible]と咲くこの[illegible]の世界を誰が想像したらう、そしてここにはクレマンソーをして「血の一滴」といはしめた石油が[illegible]の如く湧き地上には[illegible]物資源が[illegible]ぎ稻は[illegible]つて頭を垂れ、ゴムは[illegible]つて空を[illegible]ふこの無限の資源、[illegible]大な寶庫を誰が國民に訴へたらうか、[illegible]しいのは[illegible]ですよといふ[illegible]口三[illegible]の特徴あるアクセントに[illegible]ほほゑみながら我々はタンジヨンのキアイ（部長）の門をくぐつた

石油の產地はここから三粁の奧地、早速キアイの案內で見學に行つた

わが採油部隊活躍

タンジヨンを中心とした所謂ワルスンガイ[illegible]の北部一帶は有望な石油產地で、サマリンダ地區の[illegible]油[illegible]が[illegible]減しつつある今日、これに代るものとして[illegible]前B・P・Mが非常な力瘤を入れて[illegible]査試掘に乘出した、[illegible]油地までにはB・P・M會社の專用道路が[illegible]の如く延び道路の附近至るところにボーリングの[illegible]が立つてゐる、午後四時セロンボダックの現場に到着、バンジエルマシンから三百廿粁の地點にも[illegible]の[illegible]手は執念深く伸びてゐるのだ

豚のゐるダイヤ部落

タンヂヨンに宿泊の豫定を[illegible]して我々はダイヤ部落を訪ねるため更にここから百キロの奧地に向つて出發した、道路はネガラ河を[illegible]切つた頃から道幅を縮め自動車を通すのに[illegible]一杯である、車は[illegible]してゐるトラックの傍を[illegible]ふやうにすり拔けてもう五十キロ先のB・P・M飛行場方面へ向つた、我[illegible]の[illegible]で[illegible]行場の建物はすつかり燒け落ち[illegible]丈位の名も知らぬ草が茂り[illegible]さへ抱いてゐる、この[illegible]落はこの附近から奧地に向つてゐる「家の前に豚小屋があればそれはダイヤ族の家ですよ」と兵隊さんの說明に注意してみると[illegible]ダイヤ人の家に限つて豚を[illegible]つてゐる—マレー人は豚を食べもせず飼ひもせぬが、ダイヤ人は豚を食べ[illegible]祭の儀式の時には缺かすことの出來ないものの一つである、目的地のアンパまで五粁といふ所で我々は車を降りダイヤ族の[illegible]地をみた、道路から約半丁[illegible]林の中にある[illegible]には奇怪な[illegible]像を[illegible]した木彫の偶像が立ち、像と像との間には板を架けその上に彼等の先祖の[illegible]が無造作に置かれてある、その[illegible]には死[illegible]を腐敗させて[illegible]つたといふ水を[illegible]めた壺が數十個[illegible]せて並べてある、この水を何に使ふかと我々の傍に集まつて來たダイヤ人に聞いたが、知らぬと[illegible]へた、[illegible]は落ちて四邊はほの暗く實に[illegible]な[illegible]だ、ダイヤ族は彼等の性格があまりに[illegible]なるが故にマレー人に[illegible]され山中に追はれたのであるが、煙草を與へると「テレマカシートワン」（有難う旦那様）と丁寧に頭を下げる、その[illegible]には少しの暗さも險しさもない、これが首狩族と[illegible]をとりマレー人に[illegible]された[illegible]なダイヤ族と思へなかつた

豐作を祝ふ大宴會

アンパの部落はダイヤ人とマレー人で千人位しかゐない、面白いことには村の中央を流れる小川を[illegible]として[illegible]ダイヤ人とマレー人の住家が區別して建つてゐることだ、最近まで兩族の[illegible]立抗爭は常に血で解決したものであつたが、我治下になつてからはかうした殺伐な[illegible]件もなく、我[illegible]に忠誠を[illegible]つた兩族は天長の佳節の日にカントール（役所前）に[illegible]と[illegible]へる日章旗の下で和睦の握手を交したのだつた、我[illegible]の大理想に光被したボルネオの奧地はネグリ[illegible]の神兵を迎へて大豐作を祝ふ住民の盛大なペタス（[illegible]）の[illegible]は[illegible]で行はれてゐるのであつた（大本營許可濟）

寫眞上はウリン飛行場を護る下士哨、下は坦々たる資源大道路と警備兵　—海軍省許可濟第五七一號—

勳章傳達式　【臺中電話】

臺中市では二十五日午前十時から州[illegible]七、陸軍[illegible]少將[illegible]夫氏ほか十二名の[illegible]章傳達式を擧行した

園員圍み座談會

勞務奉公　あす・彰化市隊員を招待

【彰化電話】彰化市では大東亞[illegible]爭[illegible]始以來[illegible]國民の榮譽を擔つて皇軍將兵とともに南方戰線に活躍[illegible]々たる武勲を建てて歸還した奉仕[illegible]勞務奉公團彰化市隊員を[illegible]待して來る二十八日午後二時から市公會堂で座談會を開催、從軍によつて得た尊い體驗談を聽き以て軍人精神の昂揚に資することになつた

米穀增產督勵に州下行脚

森田臺中州知事

【臺中電話】森田臺中州知事は二十六日日曜にも拘はらず千[illegible]林[illegible]課長、砥上、甲斐兩技師などを[illegible]へ早朝から南投郡下米穀增產[illegible]に赴き直接農民を引見して督勵したが二十七日は員林郡、二十八日は豐原郡下を巡視して同樣督勵をなすこととなつた

嘉義市の簡閱點呼終る

【嘉義電話】嘉義市の十七年度簡閱點呼は二十六日午前八時より嘉中において中松市長[illegible]官民多數參觀の下に上[illegible]中佐執行官として執行され同四時過ぎ好成績裡に終了した

豐原郡下簡閱點呼

【豐原電話】豐原郡の本年度の簡閱點呼は八月十二日豐原[illegible]校に於て執行[illegible]

斗六郡下簡閱點呼終る　【斗六電話】

斗六郡の簡閱點呼は既報の通り二十四日午前七時半より斗六西國民學校に於て[illegible]執行官[illegible]中佐上[illegible]留氏に依つて執行され、[illegible]下在[illegible]人士寫[illegible]して其の成績頗る良好であつた

[illegible]國民[illegible]に於て執行する事になつてゐるが本年度は特に第一第二國民兵共全部に亙り[illegible]行する由

讀書

兒童に讀ませたい　推薦認定圖書

臺灣圖書館協會

推薦

◇若き日本少年（鈴木[illegible]著）大東亞戰爭を戰ひ拔くために、少年はどうしなければならないかと云ふ心構へと實行とを教へ導くものである。第一章神の國日本、第二章大東亞戰爭と國防國家、第三章日本の少年、[illegible]つに分けて細かく說いてある。非常時少年の自覺を促すに好適の書である。（B六判二七一頁〇・八五[illegible]社）

◇二宮金次郎（大木雄二著）二宮金次郎が天明七年相模國栢山村に生れてから、安政三年下野國今市町で死ぬまでの傳記である。著者は[illegible]實に、平易な[illegible]れた文章でよく[illegible]されてゐて、時局下少國民の心構の育成に役立つと思ふ。（B六判二一七頁一・三〇金の星社）

認定

◇航空の驚異（中正夫著）飛行機の製造、通信、記錄、航空の原理、技術等について說明したもので、各方面に亙り一通りの知識が修得出來る。紙質よく活字も明瞭。（A五判二四九頁一・三〇[illegible]社）

◇吉田松陰（村岡[illegible]著）松陰の生立から刑場に引かれるまでを敍し、一貫して變らなかつた松陰の熱烈な勤王精神を說いたものである。其の間に父と[illegible]の[illegible]、至誠[illegible]、[illegible]實行の松陰をも現はしてゐる。[illegible]く讀ませたい本である。（A五判二四八頁〇・六五[illegible]社）

◇少年部隊（深田久彌著）東北の或る村の少年三名が中心になつて少年部隊を作り村のため活躍する。[illegible]友人、教師、村人、其の他大勢の人々が出て來るが、何れも善良で明朗な者のみである。彼等の旗じるしは熱誠、此の部隊の仕事は國の爲、人の爲、そして自分の錬成の爲に出來るだけ少年らしい仕事を[illegible]だててやることである。話の筋に暗さがなく、文章もよい。（B六判二八四頁一・五〇講談社）

批評と紹介

◆維新の大阪（[illegible]著）明治維新時代の大阪のすがたを當時の政治、經濟、社會各方面から[illegible]描したもので、三十石の話、大阪町人と[illegible]、明治のユートピア[illegible]等[illegible]味深い記事が多い（B6判[illegible]一・八〇大阪市東區[illegible]二ノ一六[illegible]文館）

◆帝國憲法と金子伯（[illegible]著）著者は夙に英文、獨文並にイタリア文を以て帝國憲法を海外に紹介し我邦獨特の憲法の[illegible]を外國に紹介した憲法學者で本書は帝國憲法の由來とその運營の實情を說述した[illegible]法制定史であり兼ねて起草者の一人たる金子伯の直話により伯の政治的生涯を併せて記述してゐる（A5版七七四頁六・五〇東京市小石川區[illegible]羽町三ノ一九大日本雄辯會講談社）

▲科學知識（二ノ七）「[illegible]の移植」外科と「ダ・ヴインチと科學技術」特輯としてきはめて有益なる諸家の科學記事を滿載、他に地球の科學（[illegible]井俊明）[illegible]の成因（[illegible]）等がある（[illegible]）一・〇〇東京市神田區錦町一ノ一六科學知識普及會

赤誠の獻金

軍司令部（廿五日受）

國防獻金　一〇〇圓[illegible]、[illegible]

恤兵金　一〇〇圓[illegible]

[illegible]

臺中市振興會　總會けふ開催

【臺中電話】臺中市振興會では二十七日午後一時から[illegible]

愛の赤道（135）

竹田敏彦　作
郡竹伸一　畫

僞裝の父（十）

[illegible]

胃腸病　肺病　肋膜の赤舌法　療法
[illegible]

世界の翼
航空朝日編
滑空機　滑空讀本
昭和十七年大東亞戰版
朝日新聞社發行

カモ井の殺虫三品
專賣特許　カモ井のハイトリ紙
カモ井のリボンハイトリ
カモ井のキリメツ

中野高等無線電信學校
校長　沖貞男
[illegible]

特許及商標　出願及鑑定等
鈴江特許事務所
東京市[illegible]　辨理士　鈴江近太郎

らい病新治療劑
ヒドノコール
▲自宅療法可能▲副作用ナシ▲文獻贈呈
▲本病が是迄不治であつた理由
▲本病が不治で無い理由
▲當研究所の誇と其使命
發賣元　高木化學營業所

治せ肺病
肋膜炎も同じ療法で
肺病，肋膜炎は[illegible]
「藥を買ふ買はぬ」は別として、どうしたら肺病が治るか、[illegible]有田ドラッグへお尋ね下さい

肺病まるくてお困りの方は有田ドラッグへ御相談下さい

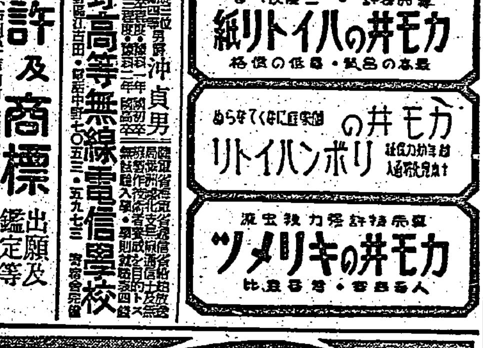
正しき月經促進新藥
エムサン
月經不順　月經過少　無月經

東京寫眞學校

肺結核に　肋膜炎に
ダイレクト

一五〇〇倍の成長
妊娠一ヶ月より十ヶ月まで
受胎後一ヶ月の胎兒は二瓦しかありませんが、臨月に至れば三千五百瓦となり、實に千五百倍の成長を遂げるのですから、母體の榮養補給は絕對に輕視出來ません！
母子を護る
妊婦にビタミンBが缺乏しますと惡阻の發作が酷く、脚氣は勿論浮腫が起り、疲れ方が激しく、胎兒の發育は著しく遲れてしまひますが、わかもとは極めて吸收同化され易いビタミンB複合體と胃腸を强化する消化酵素を多量に含んでゐますから、妊娠初期からこれを用ひられますと、右の姙娠障碍が防がれ、榮養が充實して、胎兒の成長を旺盛にします。
一日　廿五日量　一圓六十錢
東京　わかもと本舖
錠劑　ともかわ
乳兒に粉末

酷暑の保健に
仁丹の常用
口中を爽快に　胃腸を强健に
食傷・胸やけ・下痢・胃痛・腹痛等を去り
夏の健康を確保
仁丹



SPO-33
こゞ水むし
…の蔓るところ
手當をあやまつては益々、惡化する許り
强力な殺菌力と獨特の快い浸み心地を發揮して、皮下深部の水虫菌をも殺滅するから
ポンホリンならと好評
六〇セン・四〇セン
大阪・東京
速く效く
ポンホリン